



市議会だより



休日に家族が集う笠間中央公園

もくじ

令和3年 第3回定例会

- 令和2年度決算審査…………… 2 ■
- 議案等の審議結果 …………… 4 ■
- 一般質問…………… 7 ■

2021.11.18 発行

題字作成協力 笠間高等学校卒業生 大森菜未さん

プレイバック!! 令和2年度事業 議会で決算をチェックしました

一般会計の決算額

歳入 441億2,463万円
(昨年度比125億6,765万1千円 **↑**)

歳出 426億3,801万円
(昨年度比121億1,793万5千円 **↑**)

↓ 歳入額から歳出額を差し引いた額は

差引 14億8,662万円

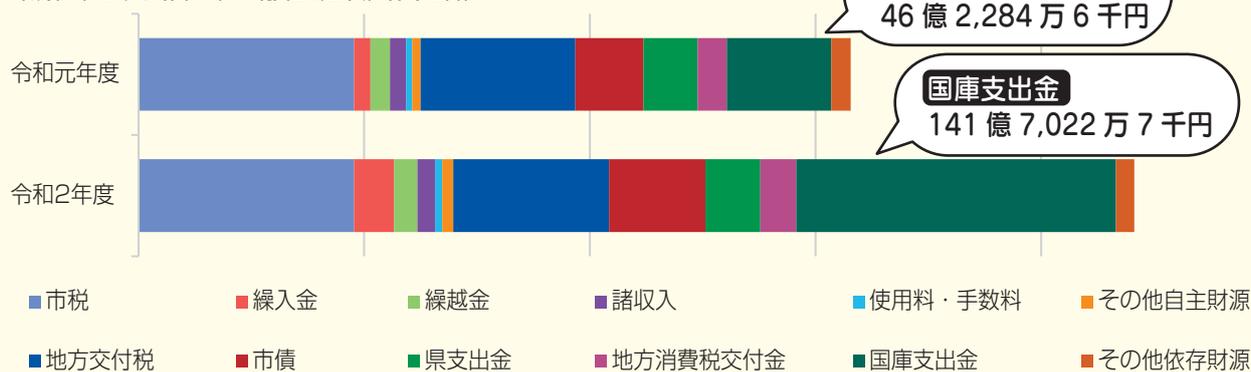
議会は決算特別委員会を設置し、9月8日～10日に審査を行いました。この委員会は、令和2年度の予算が目的に沿って使われていたか審査し、改善点を市に伝え、今後の事業執行につなげてもらうための重要な役割を担っています。

**決算特別委員会
が昨年度の決算
審査を実施**

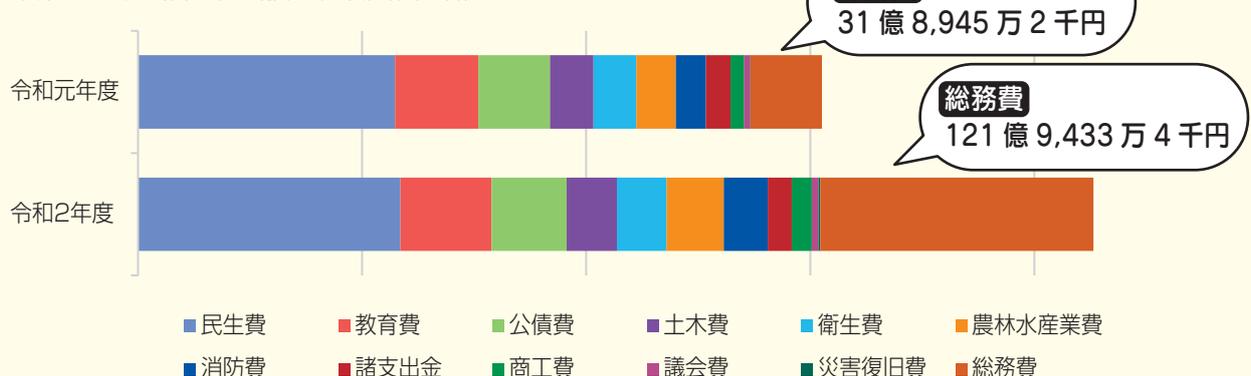


令和2年度は100億円以上決算規模が大きくなったんだね。
何が増えたんだろう？

歳入の比較（一般会計決算額）



歳出の比較（一般会計決算額）



歳入・歳出額の内訳の詳細や、特別会計などの決算額、財政指標などは広報かさま10月号をご覧ください。



歳入では国庫支出金で95億円以上、歳出では総務費が90億円以上増えました。
この要因の主なものは、特別定額給付金（市民1人に10万円給付したもので、約75億5千万円を占めています）です。



消防費

防災行政無線デジタル化
整備事業
約4億480万円



・令和3年度にも継続して整備されている事業です

令和2年度決算の注目事業はこれだ！！

商工費

プレミアム商品券事業
約1億6,837万円



・商工会で発行したプレミアム付商品券の発行に補助しました

教育費

みなみ学園義務教育学校整備事業
約4億3,767万円



・9学年が同じ校舎で学ぶために校舎を増築しました



決算特別委員会ではどのような質疑と答弁がありましたか？

問 民生委員事業について、民生委員のなり手がいなくなっていると聞きましたが、これまでどうだったか。
【認定第1号】（社会福祉課所管）
答 3年に一度の改選はあるが、本市ではこれまで欠員になることはなかった。ただし、担い手の年齢は高齢化している現状はある。
問 生活保護に対する民生委員の関わりはどのようになっているか。
答 以前は民生委員を介しての相談が多かったが、最近では直接市へ相談する事例が多くなっている。調査段階や保護決定後において民生委員と情報共有をしつつ、対象者が地域での生活などにおいて課題が見られた場合など、情報提供をいただいている。

問 コロナ禍で密集しない入札方法として電子入札導入事業を進めて、電子入札システムにかかる機器購入等補助をしたが、何社に補助を交付し、業者が購入しなければならなかったものは何か。
【認定第1号】（財政課所管）
答 この補助金の交付対象者は、笠間市内に本店があり、これまで電子入札の対象になっていなかった物品購入や役務の提供に該当する業者で、補助交付を受けたのは22社。購入したものはパソコン本体、電子認証のためのICカードとカードリーダーなどである。
問 電子入札に対応できる環境を増やす必要があると思うが、今後も同様の補助金を出す予定はあるか。
答 令和3年度から基本的には全案件が電子入札としており、業者はインターネットを通じて入札することになる。令和2年度の補助事業では、物品購入などの業種の市内の小さな商店などが自費で導入することが難しいことが予想されたため、新型コロナウイルス交付金を使って補助制度を導入したが、補助を受けなかった方も徐々に対応整備を進めていただいている状況があるため、令和3年度からは補助金導入は考えていない。

3日間にわたり執行部との活発な質疑応答が交わされ、最終日に討論、採決を行い、全ての会計を原案のとおり認定すべきものとなりました。

定例会最終日（9月15日）の本会議で、委員長が審査結果を報告し、採決の結果、

全ての決算を **認定** しました。

【決算特別委員会 委員】

委員長：村上 寿之 / 副委員長：林田 美代子
委員：坂本 奈央子・安見 貴志・内桶 克之
田村 幸子・中野 英一
田村 泰之・大関 久義

問 地場産材活用による都市魅力向上事業について、整備した3件とはどのような内容か。
【認定第1号】（管理課所管）
答 みかげ石を使った歩道整備工事として、笠間駅前ギャラリーロードの芸術の森公園入口、常陽銀行笠間支店の先の大町富士山線という佐白山の入口を整備した。
問 整備したのが全て笠間地区だが、他の地区も検討に入っていたのか。
答 友部・岩間地区でも連続した長い距離を整備できればと思ったが、対応できる仕事量の限度もあり、この事業内容になった。笠間地区ならば前後で同様にみかげ石を使っていて、同じように続けられたということもある。
問 令和3年度などに追加で整備されることはあるか。
答 令和2年度は国の交付金の内容に該当したが、この後は地場産材を使った交付事業が出ていない。再び機会があれば検討していきたい。





令和3年第3回定例会 令和3年度補正予算などを可決

第3回定例会が、8月31日から9月17日までの18日間の会期で開催され、常任委員会による議案審査、決算特別委員会による決算審査、さらには4人の一般質問を行い、下表のとおり全議案を議決して閉会しました。



8月31日
開会
提案理由説明

9月2日
議案質疑・
委員会付託

3日・6日・7日
常任委員会審査
18議案の審査

13日
一般質問
4人

第3回定例会 提出議案等の審議結果

議案番号等	議案名等	審議結果
陳情第3-7号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	採 択
請願第3-2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採 択
報告第8号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度笠間市一般会計補正予算（第5号））	原案承認 ★
報告第9号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度笠間市一般会計補正予算（第6号））	原案承認 ★
認定第1号	令和2年度笠間市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
認定第2号	令和2年度笠間市立病院事業会計決算認定について	原案認定
認定第3号	令和2年度笠間市水道事業会計決算認定について	原案認定
認定第4号	令和2年度笠間市工業用水道事業会計決算認定について	原案認定
認定第5号	令和2年度笠間市公共下水道事業会計決算認定について	原案認定
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	原案同意 ★
議案第67号	笠間市税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第68号	笠間市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第69号	笠間市都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第70号	笠間市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第71号	笠間市公共下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第72号	工事請負契約の締結について（浸出水処理施設建設工事）	原案可決
議案第73号	工事請負契約の締結について（最終処分場建設工事）	原案可決
議案第74号	令和3年度笠間市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
議案第75号	令和3年度笠間市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第76号	令和3年度笠間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第77号	令和3年度笠間市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第78号	令和3年度笠間市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第79号	令和3年度笠間市立病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第80号	令和3年度笠間市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第81号	令和3年度笠間市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第82号	令和3年度笠間市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決



賛否一覧／第3回定例会における感染防止対策について

議案番号等	議案名等	審議結果
委員会提出 議案第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	原案可決
委員会提出 議案第5号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書について	原案可決

★は8/31、その他は9/18議決

賛否が分かれた議案（賛成 ○ 反対 ● 欠席 欠 ※「-」議長は採決に加わりません。）

議案番号	議決結果	議員名																					
		坂本奈央子	安見貴志	内桶克之	田村幸子	益子康子	中野英一	林田美代子	田村泰之	村上寿之	石井栄	小松崎均	畑岡洋二	藤枝浩	飯田正憲	西山猛	大貫千尋	大関久義	市村博之	小藺江一三	石崎勝三	石松俊雄	
請願第3-2号	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
認定第1号	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第68号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第70号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第71号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第75号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

第3回定例会の運営について

第3回定例会は、緊急事態宣言下における初めての議会となったためこれまでの感染対策（検温、手指消毒の徹底、マスク着用）の他に議会運営委員会で協議して、次のとおり対応しました。

1. 本会議の対応

- ①会議の冒頭、議案説明、議案質疑、討論、採決は議員・執行部とも全員の入場とする。
- ②一般質問については、会議の冒頭は議員全員で入場し、その後に半数の議員を午前・午後に分けて対応する。議場に残留する議員は、午前は議席番号奇数の議員、午後は議席番号偶数の議員を基本とし、欠席議員がいた場合は、議長が調整する。なお、入場しない議員は、会派控室でタブレットにより本会議の状況を確認する。
- ③一般質問における執行部の出席は、必要最小限で対応する。入場しない部長は、会議室1・2で控える。なお、議員一人ごとに休憩し執行部の入れ替えを行う。

2. 一般質問の対応

- ①質問時間については、60分から30分に短縮する。

3. 本会議・委員会の傍聴の対応

- ①傍聴については、自粛要請する。

4. 常任委員会・決算特別委員会の対応

- ①全員協議会室で行う。
- ②執行部の出席は必要最小限とし、入れ替え制とする。

5. 全員協議会の対応

- ①議場で行う。
- ②執行部の出席は必要最小限とし、入れ替え制とする。

6. その他

- ①議場座席間に感染防止用アクリル板を設置する。

なお、3日間予定していた一般質問の日程が1日で終了したことにより、9月17日に予定されていた採決を9月15日に行い、会期中に閉会しました。

point! 議会のポイント
会期中の閉会
→裏表紙へ



付託された重要議案をそれぞれ審査しました。 （常任委員会の審査経過）

令和3年度の補正予算など18件の議案の審査を行いました。
ここでは、各委員会での審査の経過と結果をお知らせします。



総務産業委員会 ■開催日 9月3日

■審査議案等と審査結果

（可決すべきもの） 【全会一致】 議案第67号 議案第72号 議案第73号 議案第74号

【賛成多数】 議案第68号

（採択すべきもの） 【全会一致】 陳情第3-7号

■出席を求めた部署

消防本部総務課・警防課、秘書課、デジタル戦略課、企画政策課、企業誘致・移住推進課、総務課、岩間支所地域課、資産経営課、財政課、税務課、市民活動課、市民課、環境保全課、農政課、商工課、観光課、道の駅整備推進課、農業委員会事務局

■質疑・意見等

【議案第74号】山間部で耕作放棄地となっている農地を山林に戻すことへの考えは。

（農業委員会事務局所管）

【議案第74号】森林間伐材委託料で行われる間伐面積と植栽の計画は。（農政課所管）

教育福祉委員会 ■開催日 9月6日

■審査議案等と審査結果

（可決すべきもの） 【全会一致】 議案第74号 議案第76号 議案第77号 議案第79号

【賛成多数】 議案第75号

（採択すべきもの） 【賛成多数】 請願第3-2号

■出席を求めた部署

社会福祉課、こども育成支援センター、子ども福祉課、高齢福祉課、保険年金課、健康増進課、市立病院、学務課、生涯学習課、スポーツ振興課、公民館、図書館

■質疑・意見等

【議案第74号】コロナワクチンは予定通り届いているのか。（健康増進課所管）

【議案第74号】学校管理費で計上している工事費の内容は何か。

また、補正予算を組むほどの緊急性があるのか。（学務課所管）

【議案第74号】スケートボード関連の大会誘致費とイベント費が計上されているがどのように開催する予定か。（スポーツ振興課所管）

建設土木委員会 ■開催日 9月7日

■審査議案等と審査結果

（可決すべきもの） 【全会一致】 議案第69号 議案第70号 議案第71号 議案第74号 議案第78号

議案第80号 議案第81号 議案第82号

■出席を求めた部署

水道課、下水道課、建設課、管理課、都市計画課

■質疑・意見等

【議案第70号】使用料の改正により、平均的にどのくらい負担増となるか（下水道課所管）

【議案第74号】歩道の安全対策工事として、学校周辺の整備の内容は。（管理課所管）

【議案第74号】笠間中央公園のWi-Fiは、これから公園を広げていく範囲も見据えて設置をしているか。（都市計画課所管）



うちおけ かつゆき
内桶 克之
かさま 未来

敬老事業の見直し

問 敬老事業見直しの説明会及び説明会後の意見にはどのようなものがあったか。

答 保健福祉部長 区長、実行委員会の説明会を3地区で計8回開催した。地区での記念品配布だけでも交付金対象としてほしい、祝賀会に参加できないのも何も恩恵を受けられないのは不公平だ、交付金が半額になると急に言われても対応できないといった意見が主なものだが、負担の大きい記念品配布の見直しを歓迎する意見もあった。

問 今後の敬老事業は。
答 保健福祉部長 制度を改正する場合は年度前に区長にきちんと周知すべきという声を真摯に受け止め、今年度の実施状況も踏まえ、よりよい敬老会事業にすべく実施方法を検討する。

新型コロナウイルス対策

問 若年層へのワクチン接種の見通しは。

答 保健福祉部長 19歳から40歳代には県の大規模接種や職域接種を進めている。市の集団接種では8月7日より基礎疾患のある方から予約を開始した。ファイザー社製、モデルナ社製合わせて4900の新規予約枠を確保した。モデルナは9月7日から予約を、9月25日から接種を開始する。ファイザーは9月13日から予約を、10月3日から接種を開始。12歳から18歳にはクーポン券を発送済みで各医療機関で実施。高校3年生450名は9月12日で2回の接種を完了。中学3年生及び義務教育学校9年生約600名と、妊婦約180名は9月21日から順次接種を実施する。

問 休館・利用休止している公共施設の中で、民間が営業するクラインガルテン内レストラ、笠間工芸の丘、トモアカフェなどの物販・飲食などを実施している施設は事業者の意向を尊重すべきと考えるが、いかがか。

答 産業経済部長 県の非常事態宣言、国の緊急事態宣言適用により、市内公共施設に休館及び営業自粛を要請した。その際には国・県の支援制度活用を案内し、市も休業補償の対応を協議している旨を伝えた。

問 市民生活部長 トモアカフェはテナント制ではなく指定管理者による自主運営で、指定管理者の判断により地域交流センターの運営状況に準じた営業をしており、センターが休館の場合はカフェの営業も中止している。休館等により施設が大きな減収になった場合は、国や県の制度の活用を前提とし、それに該当しない場合は市からの補填を考えている。

答 市長 市所有の公共施設でありながら、管理、運営は民間事業者が行っているのだから、づらいが、感染が拡大している以上、指定管理者にも協力してもらおうよう、12日までは話し合いの上、休館か営業を停止した。13日以降の方針は経済活動の自粛による企業への影響などを種々考慮し、指定管理者と話し合いの上、企業活動を進めたい場合は十分な感染対策を条件に市は営業を認める決定をした。

問 市内中小企業の経済活動の支援策は。

答 産業経済部長 今年度も商工会と連携し、総額6億5千万円以上の経済効果があるプレミアム付商品券5万冊を発行する。住宅・店舗リフォーム促進事業として、空気清浄機能付または換気機能付エアコンの設置工事の特例枠を設けて補助金を増額する支援を行い、8月20日現在109件、約1億3千万円の工事が行われた。コロナ禍で売上げが減少した市内酒蔵と宿泊事業者を支援するため、市内笠間の地酒飲み比べセットを贈呈する事業の補正予算を今議会に上程した。陶炎祭では推定約1億5千万円の経済効果がある支援をした。



9月1日に発行されたプレミアム付商品券



はやしだ みよこ
林田 美代子
日本共産党

人間の尊厳が保たれる介護を目指して

問 おむつ券支給事業とは何か、介護保険事業の中の位置づけは。

答 保健福祉部長 地域支援事業交付金を財源とし、要介護3以上の在宅要介護認定者で介護保険料の完納者に月4千円分の介護用品購入券を発行し、購入できる事業。地域支援事業の任意事業の一つで、家族介護支援事業。財源は国38・5%、県と市19・25%、保険料23%。

問 いつから始まった事業か。

答 保健福祉部長 合併前から各自治体で取り組んでいた。平成19年度から現在の形に。

問 令和2年度までの5年間の利用者数及び事業費は。

答 保健福祉部長 平成28年度は延べ利用人数6132人、事業費2426万円。令和2年

度は、それぞれ6343人と2522万円。(他の年度の答弁はほぼ横ばいのため省略。)

問 令和3年度の要介護3以上の在宅介護者数及び入所施設利用者数とその割合、今後5年間の変化予測は。

答 保健福祉部長 令和3年度の在宅介護者は871人、55・2%。施設介護者は706人、44・8%。令和7年度の予測値は、在宅介護者905人、51%。施設介護者854人、48%。(他の年度の答弁もあったが、傾向が変わらないので令和7年度分のみ掲載)

問 令和3年4月からの市の介護用品支給事業の変更内容、その理由は何か。

答 保健福祉部長 国が地域支援事業交付金の任意事業である家族介護支援事業の支給要件を変更した。対象要件として新たに4月以降に新規で要介護3の認定を受けた方で排尿・排便に支援が必要な方、市民税非課税または生活保護受給者を追加した。

問 同事業の令和3年度非該当者数は。周知方法は。

答 保健福祉部長 107人。非該当になられた方には、変更要件と具体的な変更内容を知り、広報がさまざまお知らせ版、ホームページにより周知した。

問 国の介護用品支給事業見直しの内容と理由は。

答 保健福祉部長 国は、第8期介護保険事業計画期間に介護用品支給事業を、原則任意事業の対象外とし、実施する場合は縮小に向けて対象者を限定。具体的には、①本人課税の場合は対象外、②本人非課税・世帯員課税の場合は年間支給額に上限を設ける、③要介護3の新規利用者には、排せつ・排便の項目で介助または見守り等に該当する方を対象とするが、要介護4以上の場合には必要な者に該当するとしても差し支えないとした。

見直しの理由は、地域包括支援センター事業の推進等の重要性が高まり、限られた財源で効果的・効率的な事業運営をするため。

問 国の介護用品支給事業の第9期以降の継続方針と、市の見解は。第8期計画書では令和22年度まで継続している。

答 保健福祉部長 第8期介護保険事業計画期間も原則対象外とした上で、支給要件が見直されたことは例外的な激変緩和措置であるとしている。市は、将来にわたり介護保険制度を維持・継続するために各種事業の在り方を総合的に検討する。

問 在宅介護虐待の現状と対策

答 保健福祉部長 昨年度、市へ通報があったのは21件、うち9件を虐待案件として施設入所や虐待者との分離などの支援を行った。

問 所得要件を外す、希望する要支援者まで対象を広げる、支給額を上げるなど、介護用品支給事業の拡充・継続を。

答 保健福祉部長 限られた財源で、見守り体制の強化や介護予防、認知症対策などに重点を置き、高齢者施策などを推進していることから事業の拡充は考えていない。また、第8期介護保険事業計画期間中においては、現行による事業は継続していく。





いし 井 栄 さかえ
日本共産党

通学路の安全対策

問 通学路の点検と岩間・友部・笠間各地区の重点対策箇所概要と安全対策の取り組みは。

答 教育部長 笠間・岩間地区で各1か所、友部地区で3か所、計5か所の危険箇所の改善要望が学校から提出され、関係機関による合同点検を7月に実施した。



JR 水戸線笠間駅近く。下市毛踏切付近危険な通学路登校時の児童 R3.10 撮影

友部地区は友部中学校前の三差路、郵便局前の信号機で、歩

道分離式信号を要望中、警察で再度調査の予定。

岩間地区は県道上吉影岩間線と交差する市道。横断歩道の新設置は困難で、今後、警察の取り締まりや地域での見守りの強化、市による区画線の再塗装を計画。笠間地区はJR下市毛踏切付近の県道。水戸土木事務所でのり肩を広げて通行幅を確保できるか、検討している。

高齢者の健やかな暮らしのためのエアコン設置補助制度の創設

問 7・8月、熱中症での救急搬送件数と、高齢者の件数は。

答 消防長 令和2年は47件、うち高齢者は28件。3年は34件、うち高齢者18件。

問 65歳以上でエアコンがない低所得者世帯に5万円の設置補助制度の創設を。

答 保健福祉部長 3年度に県内で非課税世帯の高齢者にエアコン設置補助を行っている自治体は2自治体で、6月から10月までの実績は9月1日現在1件という状況から、導入の必要性は低いこと、生活保護制度では

保護開始の時点でエアコンなしの世帯に5万4千円を上限として購入費用の支給が認められているので助成制度の導入は考えていない。

コロナ禍の児童生徒の健康と学び

問 小中学校・義務教育学校の児童、生徒の12日までの学習日程、安全対策は。

答 教育部長 登校なしのオンライン授業を基本とし、朝の会で児童生徒の連絡指導にあたり、午前中4時間のオンライン授業を実施。オンライン授業が受けられない児童生徒は登校オンライン授業を受ける。

問 教職員のワクチン接種状況

答 教育部長 教職員は、県の大規模接種と市の優先接種を行い、おおむね全員がワクチン接種を行った。

問 児童クラブでの受け入れと安全対策、指導先生方のワクチン接種状況は。

答 保健福祉部長 児童クラブでは9月1日から12日まで、基本的な安全対策を講じて希望者

全員が通所した。指導員のワクチン接種は、ほぼ終了した。

問 学校再開に向けた準備について、登校と学習の形態、日程をどのように進めるのか。

答 教育長 13日から26日までオンライン授業を基本とし、対面での分散登校日を週1回設定。加えて、午後の課題等をドリル活用など、指導している。

PCR検査の拡充を通じた安全対策の向上

問 児童生徒の利用状況と検査数上限は。

答 保健福祉部長 学生枠の検査キットは75配布したが、児童生徒の内訳は個人を特定される可能性があり、公表は控える。

問 ワクチン接種は12歳以上多数の児童は接種できない。感染防止のために希望する児童生徒、教職員、児童クラブ支援員へ無償の検査を実施する計画は。

答 保健福祉部長 現在、全市民、在勤・在学者に検査を回数制限なく実施をし、希望者全員が検査できる状況であり、拡充は考えてない。



こ 坂本 奈央子
さかもと なおこ
かさま 未来

「ゴルフのまち笠間」を目指した取り組み

問 東京オリンピックにおいて本市から畑岡奈紗選手と星野陸也選手の2名がゴルフ競技代表に選出され、市が目指すとしている「ゴルフでまちづくり」への機運も高まっているが、これまでの取り組みとは。

答 教育部長 市内全ての小学校で行われているスナッグゴルフに力を入れ、市長杯の開催、日本ゴルフツアー機構主催の予選会や全国大会を支援し、これまで市内の小中学校で5度の全国制覇を達成している。今年7月に開催された茨城県ジュニアゴルフ大会では、中学生男子の部出場選手24名中、市内の中学生が10名を占め、うち7名がスナッグゴルフの経験者であった。

問 みなみ学園義務教育学校の

ゴルフ部の活動状況は。

答 教育部長 2017年に5名で創部したゴルフ部は現在12名の部員があり、笠間スポーツ協会のゴルフ部員である地域の方々の指導のもと、練習は火曜日から土曜日まで、学校やザ・レイクスの練習場で練習し、月に2回程度は、ザ・レイクスや穴戸ヒルズカントリークラブでラウンドする実践練習を行っている。今年7月の茨城県ジュニアゴルフ大会に、女子1名を含む4名が出場した。

問 ゴルフ部がある中学校は全国的にも珍しく、みなみ学園義務教育学校のゴルフ部を強化・推進していくという取り組みは、特色ある学校づくりの方向性として検討することができると考えるが、ジュニアゴルフ部に対する支援や育成は。

答 教育部長 笠間スポーツ協会が、小中学生も参加可能なゴルフ教室等を開催しているほか、茨城県アマチュアゴルフ連盟主催のジュニアゴルフ向けの月例会に参加し、強化を図っている。

問 より多くの市民にゴルフに

関心をもってもらい、プレーしてもらおうということも取り組みの一つとして捉えられるが、市民に対してのアプローチは。

答 教育部長 今後、笠間スポーツコミッションの活動などにおいて、市内ゴルフ場との連携を深め、ゴルフ人口の拡大につながる取り組みを検討していく。



みなみ学園義務教育学校のゴルフ部

市役所窓口や電話での対応のサービス向上

問 職員の窓口対応や電話対応に関するアンケートの実施は。

答 市長公室長 平成20年度から22年度に、窓口へ来庁した市民に聞き取る形でアンケートを

4回実施した。現在は窓口対応に特化せず、市民からの意見は本庁及び各支所に設置しているご意見箱やホームページからの問い合わせ、手紙などで広くいただいている。年間400件余りの意見のうち、窓口対応についての意見は十数件で、その都度、関係する課と共有し、改善が必要な点は早急な改善を図っている。

問 接遇研修の実施は。

答 市長公室長 平成21年度から26年度に、臨時職員に向けて実施した。正職員については、新規採用職員研修で実施しており、その後については、各所属で所属長を中心とした職場でのOJT研修により実施している。

問 職員の窓口や電話での対応を改善するための努力は必要であるが、今後の接遇研修の実施やマニュアルの作成は。

答 市長公室長 今年度に全体研修として、窓口・電話対応を含めた接遇研修を実施したいと考えている。マニュアルについては、接遇についての研修資料を職員全体に共有し、朝礼等で有効に活用するなどして、職員の指導を進めていく。



令和3年第4回定例会（日程案）

日	月	火	水	木	金	土
11/21	22	23	24	25	26	27
	(請願等取扱日)		(議会運営委員会)			
28	29	30	12/1	2	3	4
		本会議 (開会・議案上程)	(議事整理)	2 本会議 (議案質疑)	3 総務産業委員会	
5	6	7	8	9	10	11
	教育福祉委員会	建設土木委員会	(議事整理)	9 本会議 (一般質問)	10 本会議 (一般質問)	
12	13	14	15	16	17	18
	本会議 (一般質問)	(議事整理)	15 本会議 (採決・閉会)			

※会議は原則として10時に始まりです。
 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期日程に変更の可能性があります。
 最新の日程は笠間市議会HPよりご確認ください。

議会を傍聴してみませんか

市議会はどなたでも傍聴できます。議会では皆さんの生活に直結した重要な問題が審議されています。市政を身近に知るためにも議会を傍聴してみたいかがでしょうか。

《手続きは簡単です》 本会議開催当日に、市役所3階の傍聴受付で、傍聴券の交付を受けて入場してください。(傍聴席は42席(うち2席は車いす利用者席)、入場は先着順となります) ※なお、傍聴の際には、笠間市議会傍聴規則を遵守してください。

請願・陳情

市政などについて要望があるときは、だれでも市議会に対し請願・陳情を行うことができます。請願・陳情は、文書で行うことになっていきますので、次の作成・提出方法を参考にしてください。

■請願・陳情書の作成、提出方法

①請願・陳情書には、特に決められた様式はありませんが、左記の書式例を参考に、件名、請願・陳情の要旨、提出年月日、請願・陳情者の住所、氏名、電話番号を記入し、笠間市議会議長あてに提出してください。

②請願書には、紹介議員の署名または記名押印が必要です。陳情書には紹介議員は必要ありません。

■請願・陳情の取扱い

持参いただいた請願・陳情については、本会議に提出し審議を行い、採択・不採択の結論を出します。ただし、郵送された陳情については、議員配布のみとし、議員活動の参考にします。

請願（陳情）書式例

年月日
笠間市議会議長 様

請願（陳情）者
住所 ○○○○
氏名 ○○○○
電話番号 ○○○○
紹介議員 ○○○○

○○○に関する請願書（陳情書）

請願（陳情）の趣旨
請願（陳情）事項

議会日誌

8月	9月	10月
20日 全員協議会	2日 議会運営委員会 全員協議会	14日 議会運営委員会 全員協議会
24日 議会運営委員会	3日 総務産業委員会	21日 教育福祉委員会 広報委員会
31日 全員協議会	6日 教育福祉委員会	
31日～9月15日 第3回定例会	7日 建設土木委員会	
	8日～10日 決算特別委員会	
	13日 広報委員会	
	15日 全員協議会	

ご意見・お問い合わせ

「議会だより」についての意見、お問い合わせは議会事務局までお願いします。
 一般質問については、質問・答弁の要旨を掲載しています。詳しい内容については、議会事務局・各図書館に備付けの会議録冊子または、ホームページから会議録、録画放映をご覧ください。

議会生中継
・録画放映



インターネット配信中



マチイロ

議会だよりが

スマートフォンで読めます



笠間の秋 天空散歩



つつじ山から笠間市街を望む



北山公園展望台から愛宕山方面を望む



愛宕山から関東平野を望む



愛宕山を望む稲刈り風景



議会のポイント 会期中の閉会

会期は議会の議決で決定するため短縮することはできませんが、会議に付された議案等の審議をすべて終了した場合、会期中でも議会の議決で閉会することが可能です。今期定例会ではこの仕組みを使い、会期末より早く閉会しました。

編集後記

笠間の秋と言えば？「笠間の栗」と答える方が多くいると思います。笠間市は、栗の生産量が全国でも突出して多く、笠間の栗のPRやイベントの開催。また、市内の洋菓子店や和菓子店で笠間の栗を使った商品開発、販売に力を入れ、さらには、JR東日本との連携した首都圏の駅や電車内でのPR、駅ナカでの「笠間の栗」商品の販売などを行ってきました。その結果、茨城の栗では「笠間の栗」の認知度がかなり上がり、テレビ番組でも「笠間の栗」がよく紹介されるようになりました。

よく「日本一の笠間の栗」と紹介されますが、何が日本一何でしょう。生産量三位？作付面積二位？私は、笠間の栗を使った商品と店舗数、そして生産者や市民の皆さんの「笠間の栗」への思いは、間違いなく「日本一」だと思っています。議会としても「笠間の栗」の消費拡大に努力して参ります。

(内桶 克之)

広報委員会

- 委員長 西山猛
- 副委員長 坂本奈央子
- 委員 安見貴志 内桶克之 田村幸子
- 石井栄 大関久義 小園江一三

